

# 県道大間々世良田線（鹿工区）歩道整備事業

事業継続中

どのような未来を目指すための事業か

こどもたちが安心して通学できる環境を確保するため

歩道の整備と  
右折車線をつくります

地元の声

- ・歩道が無く路肩も狭いため、こどもたちが歩いているのを見て危険を感じる。(地元住民)
- ・渋滞がはげしいので、交差点に右折レーンを設けて欲しい。(地元住民)

事業の概要

- 事業箇所: みどり市笠懸町鹿
- 事業内容: 歩道整備 延長160m、歩道幅員2.5m
- 事業期間: 令和5年度～
- 現在の交通量: 8,866台/日(自動車) (R3年度) 15人/12時間(歩行者) 64台/12時間(自転車)

事業前

- ◆ 歩道がなく、通学することもや高校生が交通事故の危険にさらされています。
- ◆ 交差点では、右折車両による渋滞が発生しています。



事業前の状況

事業後

- ◆ 歩道が整備され、安全な通行空間が確保されます。
- ◆ 右折車線が整備されることで、円滑な交通が確保されます。



事業後のイメージ

成果を示す項目	実施前
幅員2m以上歩道の整備率	0%
一方向あたりの最大渋滞長	180m

実施後(目標)
100%
0m



事業の進捗状況(令和7年3月末現在)



今、何をしているか



令和7年度は、整備延長や区間などの事業規模決定のための調査等を行います。

事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了